

# 〇〇さんの 意外な前職に 迫る!

社員の方の意外な前職について深掘りしていくこの企画。今回は46歳でこの業界に入ってきた異例の経歴の持ち主、白井さんにお話を伺いました!果たしてどのような道をたどり、当社へ入社して下さったのでしょうか?



非破壊検査部  
しらい あきひろ  
白井 晃洋さん

## 前職の概要

### さまざまなイベント企画に携わった20年

20年以上、販促品の企画営業に携わってきました。たとえば、車メーカーであれば来場品や成約品、クリスマスやハロウィンなどのイベントの企画と提案。スーパーであれば、お子様の集客を上げるための企画などを提案し、イベント一式でご注文いただくといった内容です。楽しい仕事ではあったのですが、お客様によってはほぼ毎日「何かない?」とお問い合わせがあり、常にネタ切れとの戦いで大変でした(笑)

## さくらの仕事に挑戦しようと思った理由

### 形があるものを自分の手で作り上げたい!

イベントを企画する中で、当然ながら商品は外注先に作ってもらっていました。そういったものを目にするうち、形があるものを自分の手で作り出す仕事に興味が出てきたのです。とはいえ、職人系の仕事は若いうちから始めて、少しずつ技術を身につけていくのが一般的。40代半ばで未経験から挑戦するのは、無謀と言われても仕方ないと思います。しかし、今からでも手に職をつけることはできると信じ、挑戦を決意しました。

## 他業界からの転職で大変だったこと

### 当たり前のように使う 道具の名前がわからない

最初は、一つひとつ道具の名前を覚えるのが大変でした。特に辛かったのが、先輩や同僚から「〇〇持ってきて」と言われて、「それ何ですか?」と聞き返していたこと。皆さんに手間をかけさせてしまっていることを、いつも心苦しく感じていました。ただ、ドリル一つにしてもいろいろな種類があり、用途や呼び方も異なりますから、どんどん覚えていかないと追いつきません。まずは自分が成長することを優先し、積極的に質問して行きました。最初の1か月くらいは、畑違いの仕事がどれだけ難しいのかを痛感した日々だったと思います。



さくらだより

vol. 39

2024年3月19日発行

## 大変だった時期を乗り越えた方法

### 現場でのメモと自宅での復習が重要

最初のうちは、教えていただいたことをすべてメモに記録し、同じ質問を何度もしないように意識していました。また、同じ現場でも日によって作業や使う道具は異なります。疑問を後回しにすると自分でも忘れていってしまうため、わからないことはその場ですぐに聞くことを心がけていました。また、メモは持ち帰って家でも暗記と復習。3か月ほど続けるうちに、次の現場で必要なものがわかってきて、指示される前に準備できるようになりました。

## 未経験の仕事への チャレンジを考えている人へ

### 信念さえあれば、必ず道は開ける!

「この業界に45歳を過ぎて入ってきたやつはいない」と、社長にも言われました。しかし2024年の4月で、入社から丸2年。諦めなければ、そして覚えようという気持ちを忘れなければ、なんとかなるものだなと実感しています。信念さえあれば必ずうまくいくと思いますから、後悔のないよう頑張ってください!

# 秋元さんって

どゆな人？

2023年秋に入社したばかりの秋元さんが登場！

前職時代はまったく違う業種の仕事に従事しながら、なぜ当社に入社されたのでしょうか？

どうやら、当社ならではの社風に引かれたようです！



あきもと なな  
総務部 秋元 菜奈さん

**出身地**  
宮城県七ヶ浜町

**誕生日**  
11月7日

**趣味**  
犬の散歩、読書、バドミントン

漫画や小説はオールジャンルOK！少年バトルものまで読みます。また、中学校～高校でバドミントンをやっていたので、今でもたまに友人と一緒にラリーをします。そして、タイムリーなのは愛犬です！14年間一緒に暮らしていた先代犬が他界したこともあり、2023年5月に新たな家族を迎え入れました。今年の3月で1歳になる、ミニチュアダックスフンドの男の子です！

**私の愛犬のこてつくんです**

## Q 前職でのエピソード

インターネット通信販売部門の、コールセンターで勤務していました。電話やメールなどのツールでお客様対応をしつつ、サブリーダー・スーパーバイザーという役職を兼任。ときには部下が自身の力で解決できないこともありましたが、速やかにフォローを行うのも私の役目でした。10～15名の部下をマネジメントしつつ、業務効率改善などにも力を入れていました。

仕事で大切にしていたのは、「傾聴力」です。お客様の声に耳を傾けるのは当然ですが、そのお客様と実際に相対するのは部下の皆さん。従って、部下の意見に傾聴することも心がけていました。

## Q 入社のきっかけ

「そろそろ違う仕事にもチャレンジしてみたい！」と感じていたときに、プライベートの事情なども相まって、転職を決めました。転職活動中に様々な企業に触れていくなか、当社に興味を引かれたのは、とてもオープンな社風をもっていたところ。入社前に読んだ社内報から抱いた印象通り、非常に明るく元気のいい雰囲気。そして、「異体同心」という理念をもとに、団結力をもって何事にもチャレンジしていく姿勢に感銘を受けました。「この会社であれば自分自身もさらに成長できる！」と思い、入社を志望した次第です。

実際に入社してみて、社長が世間話のように会社の展望を語る姿に驚きました(笑)「自分もできることをやらねば！」とモチベーションが上がります！

## 今後の意気込み

まだできることが少なく、ご迷惑をかけてしまうことがたくさんあるかもしれません。今、掲げている「できることを増やす」という目標を達成するために、挑戦できることには果敢に挑みます。また前職では、データ集計をベースとした業務効率改善などを行ってまいりました。先々で改善活動まで行うことを視野に入れ、その際は持ち前の知識やスキルを活かしたいと思います。



# さくらの社員に聞いた / 卒業ソングとお花見スポット

幅広い世代から様々な卒業ソングがあがり、年代によるトレンドも見えてきました。また、お花見スポットも全国各地から集まり、番外編としてお花見での食事についても探りました。これからの季節に向けてぜひ参考にしてみてください！

## 卒業ソングといえばこれ！

社員の方々に定番の卒業ソングを聞き、上位3曲をランキング形式で発表！

1位  
3月9日  
レミオロメン

卒業生を送る会等で歌った。  
・卒業シーズンは各所で流れているから。

2位  
蕾  
コブクロ

卒業生を送る会で歌った。  
・サビの歌詞がいい。

3位  
旅立ちの日に  
合唱曲

卒業式の歌といえばこれ！  
・卒業式を思い出すから。

今あげた他にも、「卒業/斉藤由貴」や「365日の紙飛行機、GIVE ME FIVE!!/AKB48」、「正解/RADWIMPS」、「あの紙ヒコーキくもり空わって/19」、「振り向けば.../Janne Da Arc」、「さくら/森山直太朗」の声もありました。

## ちなみに年代別だと……

20代

「旅立ちの日に」が最も多い回答でした！  
「YELL/いきものがかり」や「道/EXILE」も歌ったことがあるという声も！

30代

「3月9日」と答える社員が一番多くいらっしゃいました。他にも、「my gradation/SPEED」や「卒業写真/松任谷由実」の声も！

40代

なんと被っている人がいませんでした！

50代以上

こちらも被りなしで、「仰げば尊し」や「蛍の光」の声も！

## お花見スポットといえばここ！

社員の方々におすすめのお花見スポットをお聞きしました！

一目千本桜 / 宮城県柴田郡大河原町  
・宮城県といえばここ！  
・桜の木がたくさん並んでいてきれい。

加瀬沼公園 / 宮城県宮城郡利府町  
・犬と散歩しながら見た桜がきれいだった。

加護坊山の桜 / 宮城県大崎市  
・敷地が広く、あまり人と被らないため、写真が撮りやすい！  
・山一面がピンク色になっていてきれい。  
・家が近いので、小さいころ行っていた。

三春の滝桜 / 福島県三春町  
・人工的でなく、自然な感じがいい。

他にも、「角館(秋田県)の桜」、「北上展勝地の桜(岩手県)」、「泉パークタウンの桜(宮城県仙台市)」、「大阪城公園(大阪府)」、「黒島山公園(大阪府)」、「三神峰公園(宮城県仙台市)」などの声があがりました。中には、自分の家の窓から桜が見えるという方もいました。とてもきれいだそうですね。

榴ヶ岡公園 / 宮城県宮城郡利府町  
・電車で行きやすい。  
・屋台が出るので、つい食べてしまう。

## 番外編！ 屋台で何を食べますか？

焼きそば、やきとり、フライドポテト、たこ焼きなどの声が多く集まりました。中には、ケンタッキーフライドチキンやお寿司をテイクアウトして持っていく方や、お酒とマイクがあればいい！という方もいました！